

恩師からの便り

宇野 公是 先生

懐かしい「恩師からの便り」第3回目は、昭和49年から5年間、数学科の教諭として、また山岳部顧問としてお世話になった宇野公是先生です。

竹田高校の5年間



現在の宇野公是先生

「戦い勝てり美酒を…」このストーム歌は今でも覚えているし、肩を組んで踊ることもできる。竹田高校は昭和49年に赴任した私の初任校であり、思い出深い。クラス担任を5年間勤め、特に3年間持ち上がった学年が一番記憶に残っている。その学年は今、丁度還暦を迎えている。そういう私は古稀である。卒業生の中には、イタリアまで渡りオペラ歌手になった人、京都大学で教授になった人、短歌の世界では全国的指導者に

なっている人、地元で議員として活躍している人、大分県行政のトップレベルの位置で活躍している人、国内外、皆さん多方面で活躍している。勿論、人知れず静かに市民、国民の一人として務めを果たしている人。強歩大会のことでは、強烈な思い出がある。男子コース40kmに挑戦しようと1か月前から練習して参戦。都野までの上り20kmは何とか順調であったが、半分走ったと思いきや、水を口にして止まったのが最後。それからはもう一歩も走れなかった。それでも意地を張り、残り20kmは歩いた。そういえば、凄いい女生徒がいた。女子コースは20kmなので、男子コース40kmを走りたいと申し出たのだ。この申し出は断られた。するとこの生徒、女子コースを2周したのだ。いやはや、竹田の生徒は凄い。そういえば、剣道部員に落

語好きの生徒がいた。文化祭では台本も見ずに体育館内の全校生徒を笑いの渦に巻き込んだ。今では、プロの落語家であるだけでなく、落語協会の会長になっていると聞く。

大分県立竹田高等学校
関東同窓会
第59号

発行者・会長 菅 博敏
編集者・委員長 衛藤 淳
発行所・関東同窓会事務局
〒194-0013
東京都町田市原町田4-17-20
電話 042-725-5018

<http://kantoutaketa.org/>



山岳部記念写真にて(後列左端が宇野先生・昭54年卒・卒業アルバムより)

学校前の吉良のばあちゃんの弁当が美味しかった。竹田は、文人画家田能村竹田が生まれた町であり、旧制竹田中学には「東洋のロダン」と呼ばれた朝倉文夫も在籍した。「荒城の月」を作曲した瀧廉太郎が幼少期を

精一杯。歩けなくなると部員が荷物を持ってくれた。くじゅう連山、祖母・傾は何度も登った。おかげで山が好きになり、次の学校では生徒を指導することもできた。個人的にはスويسアルプスに挑戦し、4,158mのユングフラウに登ることもできた。

部活動では山岳部の顧問をした。というより、若い男性教員という理由だけで、顧問をさせられた。山登りは全くの素人。部員の後ろをついて行くだけで精一杯。歩けなくなると部員が荷物を持ってくれた。くじゅう連山、祖母・傾は何度も登った。おかげで山が好きになり、次の学校では生徒を指導することもできた。個人的にはスويسアルプスに挑戦し、4,158mのユングフラウに登ることもできた。

過ぎ、「いぬのおまわりさん」を作詞した佐藤義美も生まれた。広瀬神社に祀られている文武の誉れ高い広瀬中佐。こうした歴史を背景に成長された竹高卒業生の前途よ、洋々たれ!

『恩師からの便り』

このページは皆さんからのご要望をもとに恩師の消息を訪ね寄稿をお願いしていきます。皆さんからの「あの恩師は、今どうしているでしょうか?」というお声をぜひお寄せください。

要望提出先

『臥牛』編集担当 衛藤 淳

〒181-0003
東京都三鷹市北野2-3-22
TEL&FAX ▶ 0422-43-7762
携帯電話 ▶ 090-9159-7231
メールアドレス ▶
etoj@hotmail.com

- 恩師名
 - 連絡先 (不明の場合は空欄でけっこうです)
 - 恩師赴任時期
 - 希望者名 (卒業年)
 - 希望者様の連絡先
- 電話番号・携帯電話番号・メールアドレス

今年（令和2年度）の 総会・懇親会は 中止

新型コロナウイルス感染症による影響で、7月から予定されていたオリンピック・パラリンピックが延期される事態となりました。そうした情勢をふまえ6月27日に予定していた私たちの関東同窓会の『総会・懇親会』も、4月に会長以下役員の総意で「中止」の決定が下されました。



竹田高校関東同窓会会長
菅 博敏
(昭40年卒)

私たち関東同窓会の年に1回の『総会・懇親会』が開催できないことになりました。第34回目となるはずだったこの総会・懇親会ですが、オリンピック延期が史上初なら、私たちの総会・懇親会が中止となるのも初めてのことです。

この総会・懇親会で再会することを楽しみに1年を過ごしてきた方々も数多くいらっしゃると思います。また昨年からの運営の担当として準備に当たってこられた当番幹事の皆さんの

これまでのご尽力を思うと心が痛みます。総会・懇親会の運営を主管している後藤企画委員長からは、すでに来年、令和3年の日程・会場も仮りではありませんが発表されました。まずは皆さまがご健康で感染症の被害にあわれないことを心から祈念します。そして来年は今年の分も合わせて元気で集い合いたいと思います。最後に今年の当番幹事を代表する方々のお名前を記して心からの感謝を表します。

【当番幹事の代表の皆さん】（敬称略）
〔昭44年卒〕
高橋公敏、倉本正博
伊藤忠明、高橋博子
本田壮一、都 俊生
〔昭54年卒〕
松本貴美子、小方由美
落合弘美、佐保哲郎（代表）



当番幹事
佐保 哲郎
(昭54年卒)

昨年の9月から企画委員会・当番幹事の皆さんで第34回竹田高校関東同窓会総会・懇親会を成功させようと準備を進めて来ましたが、新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い中止となりとても残念です。

今回のイベントに出演していただく予定だった方をご紹介します。

花柳流師範、花柳美匠治郎さんは、前回の臥牛で紹介されましたように竹田市出身で東京藝術大学を今年卒業されました。在学中「第74回（2017年）全国舞踊コンクール」邦舞一部で「七福神」を踊り2位入賞されました。また、国立大劇場での推薦名流舞踊大会で長唄、歌舞伎の名曲「助六」を踊られました。

また、もう一組の出演予定



花柳美匠治郎さん

だった「ていんかーべる」は、当番幹事の松本貴美子さんが所属する女声アンサンブルグループで1992年に結成されました。1993年新宿区民ホールでの第1回コンサートを皮切りに、これまで全9回のコンサートを行っています。

花柳美匠治郎さん、ていんかーべるの皆さんも今回の出演を快く引き受けていただき感謝するとともに今後の活躍を願います。残念ながら今年の総会は中止となりましたが、来年の総会にもご協力をいただける皆様のご連絡をいただいております。

皆様のご健勝と新型コロナウイルス感染症の早期終息をお祈りいたします。

最後に、打ち合わせ時に会議室を提供していただいたパーク・エンジニアリング(株)様に感謝いたします。



ていんかーべるの皆さん



企画委員会・委員長
後藤 修
(昭50年卒)

本年6月27日(土)に予定しておりました第34回竹田高校関東同窓会総会及び懇親会は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴いまして大変残念ですが中止することを決定いたしました。

今回総会等を担当していた当番幹事は、昭和44年卒及び昭和54年卒の方々（平成元年卒も当番幹事でしたが担当者不在）で、関係役員と共に昨年9月からほぼ毎月会合を重ね、懇親会での出し物や販売物品等の選定、役割分担などを話し合っていました。

しかしながら中止となり、これまでご足労を掛けましたことに対し、企画委員長として大変申し訳なく思っております。

今回は中止となりましたが、既に次回開催を見込んで令和3年7月3日(土)に東海大学校友会館（霞が関ビル35階）を仮予約しております。

来年には今回にもまして盛大に開催したいと考えておりますことから、会員の皆様方にはぜひともご期待のうえ、ご参加していただければと思います。



母校の話題

竹高生の今

大分県立竹田高校

深田 洋一 教諭

現在、新型コロナウイルスの関係で、様々な活動が停滞しており、見通しの立たない状況ですが、少しばかり、私自身の紹介を兼ねて現在の竹田高校の状況を説明させていただきたいと思っています。

最初の赴任では、59(平19年卒)・62(平22年卒)・63(平23年卒)期生が担当した学年となります。本校OBが学年主任で、担任団も脂の乗った教員で特に59期生は、現役で医学部合格を勝ち取る等、進学進路実績を残しました。3年前に2度目の赴任をしてきて、主として72期生を担当してきました。教育の情勢も様々な面で移り変わり、授業では「アクティブラーニング」を取り入れた授業改善に取り組んでおり、旧来型のただ教えるだけではない授業形態「主体的・対話的で深い学び」を意識した新大学入試制度に対応べく日々研鑽を積んでいるところがあります。

今、この原稿を書いている時点での進路状況は確定しておりませんが、私が関わった72期生の進路状況は、私立の難関と言われる、上智・早稲田に始まり、国公立では筑波・九州大を筆頭

に優秀な成績を残しています。昨年度分は、別資料に記載の通りであります。

また、勉強に限らず部活動で



活躍が続く男女山岳部

2018年度の進路合格状況

2019.3.29 竹田高等学校進路指導部

【国立大学】

| 学校名\年度 | 31 | |
|----------|----|----|
| | 現役 | 既卒 |
| 北見工業大 | 1 | |
| お茶の水女子大 | | 1 |
| 和歌山 | 1 | |
| 岡山大 | | 1 |
| 山口大 | 3 | |
| 島根大 | 1 | |
| 九州大 | 3 | |
| 福岡教育大 | 1 | |
| 佐賀大 | 2 | |
| 熊本大 | 8 | |
| 宮崎大 | 1 | 1 |
| 鹿児島大 | 3 | |
| 琉球大 | 1 | |
| 大分大 医・看護 | 2 | |
| 教育 | 2 | |
| 経済 | 2 | |
| 福祉健康 | 1 | |
| 国立大合計 | 32 | 3 |
| | 35 | |

【私立大学】

| 学校名\年度 | 31 | |
|------------|-----|----|
| | 現役 | 既卒 |
| 立教大 | 3 | |
| 明治大 | 2 | |
| 法政大 | | 2 |
| 順天堂大 | 1 | |
| 立命館大 | 2 | 2 |
| 岡山理科大 | 1 | |
| 広島文教大 | 8 | |
| 九州産業大 | 4 | |
| 西南学院大 | 5 | |
| 久留米大 | 10 | |
| 福岡大 | 18 | |
| 久留米工業大 | 1 | |
| 筑紫女学園大 | 6 | |
| 熊本学園大 | 5 | |
| 崇城大 | 2 | |
| 立命館アジア太平洋大 | 1 | |
| 西南女学院大 | 1 | |
| 別府大 | 6 | |
| 日本文理大 | 5 | |
| 九州保健福祉大 | 5 | |
| その他 | 13 | 3 |
| 私立大合計 | 99 | 7 |
| | 106 | |

【短大】

| 学校名\年度 | 31 |
|---------|----|
| 大分県立芸文短 | 7 |
| 別府大短 | 5 |
| その他 | 4 |
| 短大合計 | 16 |

【専門学校等】

| 学校名\年度 | 31 |
|--------------|----|
| 国立看護学校 | 3 |
| その他看護学校 | 7 |
| 看護学校合計 | 10 |
| 医療関係 | 10 |
| 情報関係 | 1 |
| その他 | 17 |
| 専修学校(看護除く)合計 | 28 |

【公務員・自衛隊】

| 学校名\年度 | 31 |
|--------|-------|
| 竹田市役所 | 1(消防) |
| 大分県警察 | 2 |
| 愛知県警察 | 1 |
| 高森町役場 | 1 |
| 公務員合計 | 5 |

【公立大学】

| 学校名\年度 | 31 | |
|-----------|----|----|
| | 現役 | 既卒 |
| 下関市立大 | 2 | |
| 山口東京理科大 | 1 | |
| 高知県立大 | 1 | |
| 高知工科大 | 1 | |
| 北九州市立大 | 3 | |
| 長崎県立大 | 3 | |
| 熊本県立大 | 1 | |
| 大分県立看護科学大 | 2 | |
| 宮崎県立看護大 | 1 | |
| 宮崎公立大 | 1 | |
| 名桜大 | 2 | |
| 公立大合計 | 18 | 0 |
| | 18 | |

【国公立大学】

| 年度 | 31 | |
|--------|----|----|
| | 現役 | 既卒 |
| 国公立大合計 | 50 | 3 |
| | 53 | |

【準大学】

| 学校名\年度 | 31 | |
|--------|----|----|
| | 現役 | 既卒 |
| 防衛大学校 | | 1 |



国際高校生選抜書展で優秀賞の森唯那さん

今年度、嬉しいことが二つありました。59期生で私の教え子である三野龍一君が昨年6月に

は、生徒が多彩な才能を発揮しています。山岳部の男女アベックでのインターハイ出場、器楽部は「大分県吹奏楽コンクール」で2年連続の金賞受賞、弓道個人男子で三代矢野君の全国選抜大会出場、書道・吟詠部は第28回国際高校生選抜書展において森唯那さんが優秀賞等、その他多くの入賞を勝ち取るなど、枚挙に暇がありません。

映画監督デビューを機に母校に作品の宣伝を兼ねて訪問してくれたことです。もう一つは、日本中が熱気で溢れたラグビーワールドカップにおいて、キヤノンさんから招待をいただき、本校生が観戦出来たことです。観戦参加者の中に、実は本校最後のラグビー部員である小澤雄



ラグビーワールドカップを観戦した竹高生たち

仁君がいました。彼はどんな気持ちで観戦したのだろうと思うと、複雑な感情が浮かんできます。

少子化が進むこの地域で、本校で学ぶ意義を持ち入学してきた生徒が、様々な体験・経験を通じて心身共に非常に大きく成長できているな、と実感しているところです。

最後になりますが、今後もFacebookやホームページ等を通じて、情報発信する予定です。関東同窓会をはじめ全国各地の多くの同窓生・保護者の皆様に見ていただきたく存じます。今後とも竹田高校の更なる繁栄、伝統の継承のためにも同窓会の皆様方のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

クラス会・同期会

竹田高校 関東26会

牛島 健一（昭26年卒）

今年も12月11日、吾ら竹高26会の皆さんは、師走の風の吹き抜ける銀座数寄屋橋通りに在る会場へ米寿に届く老体に鞭打ち乍ら集いました。

がしかし、残念ながら今年も

欠落者が出て仕舞いました。26

会会長の阿南惟正君、伊藤瑛介君と断りもなく鬼籍へ入って仕舞いました。よほど黄泉は良い処でしょうか？ 行ってみたが、旅費の捻出に苦悩して居ります。旅立った人を想うに甲い、高松幹事長の音頭発声で懇親会に入り、過ぎた一年を想い出と懐かしさを語り、和気藹々にして時を忘れました。

終わりに参加者各自がこの一年を述懐して卒

年を目標に来年、また生きて会うことをお互いに誓い乍ら、暮れ泥む数寄屋橋会場を後にしました。

竹高関東26会諸兄弟のご健勝を祈念します。



大分県庁「臥牛城会」 総会・懇親会が開催されました！



県庁臥牛城会事務局長
河室 幸一
（昭61年卒）

大分県庁に勤務する竹田高校出身職員約170名で構成する「県庁臥牛城会」総会・懇親会を、去る2月14日に開催しまし

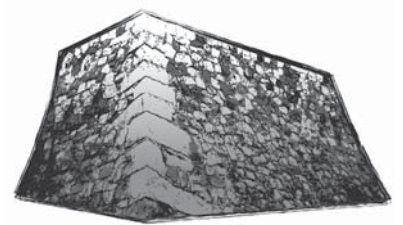


た。当日は、服部眞二同窓会長（昭42年卒）に加え、土居昌宏県議会副議長（昭63年卒）及び木田昇県議会議員（昭61年卒）、森誠一県議会議員（平4年卒）の3人の母校出身議員、さらにはOBの方々にもご臨席いただき、盛大な会となりました。

今年のは、昭和53年卒業の現会長の工藤典幸先輩をはじめ高本陽一先輩、後藤忠宏先輩、後藤慎司先輩、後藤美穂子先輩、後藤昇省二先輩、清水涼治先輩、後藤榮一先輩、宗岡功先輩の9名の方々が退職予定で、御杢弘新会長（昭55年卒）がこれまでの功績に感謝の意をお伝えするとともに、花束を贈呈しました。さらに、退職予定の先輩方と同級生で、国内外でご活躍のオペラ歌手・倉原佳子さんにも特別にご出席いただき、美しい歌声

で会に華を添えていただいたところ。さて、関東同窓会の故郷・大分県は、昨春秋にはラグビーワールドカップの試合会場にもなり、繰り広げられる世界最高峰の試合を観戦するために国内外から来県した大勢の人たちで大いに湧きました。今年の8月には、「山の日」記念全国大会が竹田市や九重町などを会場に開催されます。また、平成28年4月に発生した熊本地震の被害を受け、不通となっているJR豊肥本線も秋までには全線復旧の見込みとなるなど、嬉しい話題もあります。

竹田高校関東同窓会の皆様におかれましては、それぞれの分野でご活躍のことと思います。私たち「県庁臥牛城会」会員も、大分県の発展のため尽力していきますので、遠く関東の地から故郷に思いを寄せ、機会あるごとに応援していただければ幸いです。



臨時役員会
報告

関東同窓会収支バランスの改善に向けて

幹事長 都 俊生（昭44年卒）

収支が連続して赤字

ここ数年、竹田高校関東同窓会年間収支の赤字が続いており過去4年の累積赤字は100万円を超え、その中でも総会収支は毎年30万円程度の赤字が続いており、過去4年間の総会収支累積赤字は180万円を超える状況になっています。一方で、維持会費収入については、新規会員の減少や物故者・Uターン者の増加などにより減少局面にあります。

竹田高校関東同窓会の収支改善の抜本的対策が必要であるとの共通認識の下に、昨秋11月の役員会に続き今年2月にも臨時役員会を開催し対策を協議しました。協議の結果、役員会として以下の対応を決定しました。

会報誌『臥牛』を
年1回発行など
3つの改革策

まず、総会収支赤字の一番の原因は会場費が高止まりしていることにありますが、現行の総会参加費8,000円については、これ以上値上げすることは困難と判断し、会場費のより安

い場所に変更することで経費削減に努めることにしました。

第2に、会員相互の情報共有の場になっている会報『臥牛』についてですが、これまで年2回発行して来ましたが、これを年1回発行に変更することにより会報費削減を行います。本件は重要事項として幹事会および総会の承認をいただいたうえで令和3年度から実施することと致します。

第3に、これまで役員会や幹事会の会議開催については、専門業者の運営する会議場を利用して来ましたが、近時増加している低料金の「貸し会議室」を利用することにより会議費の削減を図ってまいります。

以上3点が収支改善に向けた主要な対策ですが、会員の皆さんのご協力により経費削減ができるものもあります。

会員の皆様のご協力をお願い

総会出欠連絡を竹田高校関東同窓会ホームページの「出欠連絡欄」から連絡していただくこと郵便料の削減になります。同窓会開催案内に同封している「返信ハガキ」を使って連絡されると、後日郵便局から1通につき78円が関東同窓会事務局に請求される仕組みになっています。

パソコンやスマートフォンを使用する方は是非ホームページの利用をお願いします。さて、多くの会員の皆さんから維持会員としてご協力をいただいておりますが、会員の減少に伴い維持会費も減少傾向にあります。この維持会費は、関東同窓会組織運営のほか、会員相互の情報共有のための会報『臥牛』の発行やホームページ運営、総会記念大会の特別費用、母校への図書寄贈などの支援事業などに利用させていただいております。維持会員への登録者の増加および維持会費納入に今後ともご協力をお願いいたします。

大分県立竹田高等学校関東同窓会
令和元年度 年間収支の推移

| 項 目 | H28年 決 算 | H29年 決 算 | H30年 決 算 | R元年 確定版 |
|----------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 総会収入 | | | | |
| 総会会費 | 1,952,000 | 1,720,000 | 1,820,000 | 1,808,000 |
| 総会祝儀 | 150,000 | 180,000 | 160,000 | 150,000 |
| 売店収入 | 24,420 | 0 | 0 | 0 |
| 販売手数料 | 32,000 | 0 | 7,600 | 0 |
| 小 計 | 2,158,420 | 1,900,000 | 1,987,600 | 1,958,000 |
| 総会費用 | | | | |
| ホテル支払 | 1,862,706 | 1,789,776 | 1,830,535 | 1,837,080 |
| 来賓土産／御礼 | 24,893 | 31,011 | 30,300 | 39,264 |
| 酒持込代 | 8,626 | 29,953 | 20,500 | 40,706 |
| 本部売店仕入 | 33,000 | 0 | 0 | 0 |
| イベント費 | 210,000 | 108,000 | 176,289 | 159,160 |
| 記念イベント | 400,106 | 0 | 0 | 0 |
| 会員土産代 | 202,800 | 0 | 0 | 0 |
| DVD諸経費 | 19,309 | 0 | 0 | 0 |
| 印刷費（案内状） | 143,100 | 162,000 | 149,040 | 139,040 |
| 通信費 | 41,123 | 38,924 | 42,973 | 42,152 |
| 備品その他 | 43,895 | 16,272 | 6,401 | 12,774 |
| その他諸掛 | 27,573 | 36,021 | 27,153 | 33,085 |
| 小 計 | 3,017,131 | 2,211,957 | 2,283,191 | 2,303,261 |
| 総 会 収 支 | ▲858,711 | ▲311,957 | ▲295,591 | ▲345,261 |

↑ 第30回記念行事のため特別支出あり

| | | | | 確定版 |
|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 維持会費収入 | 1,586,000 | 1,619,000 | 1,574,000 | 1,446,000 |
| 経常費用 | | | | |
| 会報費 | 599,207 | 605,799 | 605,736 | 608,100 |
| 会議費 | 284,997 | 268,414 | 304,206 | 214,244 |
| 名簿費 | 4,320 | 4,000 | 3,500 | 3,500 |
| HP費 | 6,480 | 6,480 | 6,480 | 7,374 |
| 幹事助成金 | 20,000 | 50,000 | 50,000 | 50,000 |
| 組織活動費 | 33,880 | 64,684 | 33,014 | 26,500 |
| 慶弔費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新規事業 | | 179,496 | 100,000 | 0 |
| 事務通信費 | 146,618 | 177,162 | 178,458 | 148,336 |
| 通信費 | 19,593 | 10,040 | 13,532 | 4,407 |
| 諸会費 | 80,000 | 110,500 | 107,000 | 96,000 |
| 手数料 | 35,748 | 34,036 | 30,650 | 45,797 |
| 荷造運賃 | 972 | 0 | 2,046 | 750 |
| 事務・消耗品 | 10,305 | 22,586 | 25,230 | 1,382 |
| 母校支援費 | 21,555 | 47,414 | 45,655 | 35,734 |
| 母校120周年事業(H29) | | 324,000 | 0 | 0 |
| 小 計 | 1,117,057 | 1,727,449 | 1,327,049 | 1,093,788 |
| 維持会費収支 | 468,943 | ▲108,449 | 246,951 | 352,212 |
| 雑 収 入 | 23 | 21 | 18 | 18 |
| 寄 付 金 収 入 | 18,577 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 収 支 | ▲371,168 | ▲420,385 | ▲48,622 | 6,969 |
| 次 期 繰 越 金 | 3,519,325 | 3,098,940 | 3,050,318 | 3,057,287 |

(2020年3月31日)

(単位：円)



生窓
登場①

山岳部の思い出



後藤 章一
(昭41年卒・山岳部OB)

私が竹田高校に入学したのは昭和38年。入学当時は山岳同好会の存在自体を知らなかったのですが、6月頃に竹田中学で1年先輩の古川さんに誘われて入会しました。

そもそも私は、竹田中学の山岳部出身なのです。私が中学1年から2年になるぐらいの時期に山岳部ができました。中学の山岳部は非常に珍しいというこ

とで新聞に出たぐらいでした。古川さんは県体に出場するため部員が足りないことから後輩の私を探しに来たという次第だったとのこと。

さて、当時3年生2名、2年生2名、1年生は私を含め3名でした。装備は10人用テント1幕・3人用2幕、石油バーナー3個、コフェル一式だけで、個人の装備は自費で全て用意しなければなりません。活動は久住山に1回登っただけで、練習はランニング、リュックに砂袋入れて広瀬神社の階段10往復、グラウンドの崖をザイルで降りる等、かなり危険な事もしていました。後は3年生の西田さんが国体出場した

事です。

2年生になり部員は3年生2名、2年生10名以上、1年生5名位に増えて、クラブに昇格して部室も出来ました。

この年から春・夏・秋の県大会に出場する事になりました。大会は各高校1チーム5名です。3年生2名は春の大会に参加しただけで、夏・秋は2年生だけで参加することになりました。それ以外の部活動トレーニングはなしで、各自気が向いたら山に登るというように自由に活動していました。

それでも2年生の羽田野君が国体出場した事は特筆すべき出来事でした。翌年は高校総体が地元開催であったことから、国体強化指定校になりました。

3年生になり部に昇格、部員3年生7名、2年生3名、1年生2名と部員は減少。春の県大

会で竹田商業高校が総体の代表校に決定、我々竹田高校生は補助役員として参加する事になりました。

夏休みに入り、第9回全国高等学校登山大会の開幕式が竹田商業高校で行われました。北は北海道、南は鹿児島から各県代表校男女1チーム各5名が集まり、盛大に開会式・閉会式が行われました。

大会のコースは傾山・祖母山の縦走で行われました。閉会式後、選手間でユニホームを交換したりしました。また、奈良県女子高校生を竹田高校に案内し、交流活動を行ったりして、おおいに盛り上がったことも多い思い出です。

この高校総体を最後に3年生の部活は終わりましたが、部員2年生は女性3名、1年生2名のみで、部の存続の危機となりました。そこで、優秀な新部員が入部出来るように、各自の装備品は部費で賄える予算を残すように工夫して1年生に託しました。その後の先輩の頑張りで今日の活躍につながり心より喜んでいきます。

山岳部での思い出はとにかくよく登ったということに尽きます。大分県内の主な山はほとんど登ったと思います。一番好きな山はやはり久住連山です。6月のミヤマキリシマの花が咲く時期は、見渡す限り一面がピン



富士山頂で同期メンバー記念写真(2011年7月17日・左から倉原宣善、本田百合子、栗田信子、後藤章一、後藤猛士、後藤彰二)

クに染まります。息をのむ圧巻の光景が目の前に広がります。竹田高校生だったみなさんでも、久住山に登ったことがない人はけっこういるのではないのでしょうか。今からでも遅くはありません。久住山に登ってみてください。

高校を卒業した後は山からは遠ざかっていましたが、60歳を過ぎてから竹高の同期で集まっ月1回のペースで登山を楽しむようになりました。富士山にも2回登りました。竹田で生まれ育ち中学高校で山岳部員として過ごしたことは生涯の財産です。あんな素晴らしい山々に恵まれた地域は日本中探しもないのではないのでしょうか。

最後になりますが、顧問で保健体育の首藤宗先生の指導とバックアップがなければ、我々だけでは今日にはなかったと思います。心から感謝しております。



2年生の冬、国体予選で久住山・久住分れのキャンプ地で



全国高等学校登山大会で竹田商業高校にて、自衛隊のトラックで神原キャンプ地へ向かう準備中(右端が後藤章一さん)

生窓②
同登場

懐かしい竹田高校時代
テニス部が今になって生きる



沓掛 洋三
(昭60年卒)

ボッシュ株式会社
パワートレインソリューション事業部
製造部門 シニア・ゼネラル・マネー
ジャー
太田工場長

竹田高校、懐かしいです。
私は国道57号線沿いの大野町の電気屋の三男として生まれ、高校へはバス通いで、よく乗り遅れ遅刻していた事を思い出します。

卒業後、北九州で大学時代を過ごし、就職と共に上京、埼玉にこれこれ30年住んでおります。途中、98年からドイツに3年半ほど駐在し、その時から17カ国以上を仕事や旅行で訪れ、多種多様な文化に触れ、随分、人生観も変わったと思います。もちろん仕事では苦労も沢山ありましたが、いい加減(?)の性格が幸いしたのか、今では一つの自動車部品工場を任せてもらっています。家族をはじめ沢山の人の人のおかげで今があり、本当に感謝しております。

最初に就職したのはディーゼル機器という会社でした。その後、ディーゼルの排ガス規制が



自社技術搭載の愛車

厳しくなり、コンモノールシステムと言う新しい世代のディーゼル燃料噴射装置を日本へ導入する上でドイツBoschの傘下に入る事となり、今に至っております。

今でこそ笑い話ですが、その技術移転のためにドイツ・ボッシュへ駐在員として派遣され、途中でボッシュが親会社となり、帰国の際は社名がボッシュ

へ変わってしまいました。今では100%ボッシュの外資系企業となっております。

自社のコンモノールシステムが搭載された車に乗りたくて、写真にある車を購入した次第です。燃費、トルク、バランス、コーナリング性能、コンパクトなサイズでFRの走りが楽しめる等々、今の私を本当に満足させてくれる1台です。

今の立場になったのは、ドイツ駐在の業務を何とかこなしてきたからだと思っています。これも笑い話ですが、当時の上司が英語もドイツ語も喋れない私にドイツへ行けと命令。当然、悩みましたが、上司に相談したところ、一言「技術移転なんだから現場行って設備とか治具とかの絵を書いてFaxで送ればいいんだ!」ってな感じで、それを真に受けて駐在を引き受けてしまったわけです。(ここがいい加減(?)な性格だと思えます。)大分弁でいう「どげーかなるじゃろ!」っていう樂觀的な感じですかね。

現実、もちろん英独両方必要でした、特に製造現場はドイツ語。片言で頑張りながら、スクールに通ったり自分で専門用語辞書を作り、なんとかドイツ語でも意思疎通ができるようになり、最後は日常会話よりも技術専門用語の方が分かるような状況でした。今ではドイツへ行

けと命じた上司に心から感謝しております。

歳を重ね、最近、特に感じるのは心技体のバランスの重要性です。歳を取るとまず体が衰え、次に技に陰りが出て、心も萎えていきます。逆に体を動かしている、この歳でも出来る様になる事を実感し、技も磨く事が出来、積極的になり、心が元気になっていく気がします。

今思えば、高校時代テニス部での部活動が財産になってるのでしょう。ひよんな事から数年前に会社のテニス部長となり(前は幽霊部員)、一番下手なのも悔しく、テニスを週1、2回で再開。最初は走る事さえ厳しい状況でしたが、次第に動ける様になり、今では実業団で試合が出来る程になってきました。まあ下部トーナメントレベルですが、会社テニス部OBとも練習しますが、中には75歳を過ぎても元気で走り回っている方がいます。

人間、心身共に元気になるとさらに欲ばりになるのか、今後の人生を生きるにあたり、人



テニス再開がきっかけでアクティブに

の係わりを増やしたいと思う様になりました。もともと地域や同郷、大学、海外の知人達と繋がりがあっても良いのでは?と一念発起し、先日ある竹田高校の同級生に会う事が叶いました。その人の計らいで二人の同級生と再会し、酒を酌み交わし、懐かしい話で盛り上がり、また多数の同級生達が活躍している事を知って、竹田高校って良い学校だったんだと、今になり気づかれます。そんなこんなで関東同窓会組織の事を知り、入会した次第です。

やはり何事も一歩踏出すことが大切ですね。今では多様な人間関係がさらに自分の人生を豊かなものにしてけると信じて疑いません。この様な振り返りの機会を与えて下さった竹田高校同窓会組織にも感謝しております。

次の同窓会は参加する予定ですので、もし私を知る方がいらっしゃいましたら、その折にでも是非お声をかけて頂ければ幸いです。

テニスとともに趣味のスキー

表1 大志文庫 第6回 図書寄贈リスト

| | 図書名 | 著者 | 推薦者(卒業年) |
|----|--------------------|-------------------|-----------|
| 1 | ある男 | 平野啓一郎 | 川口弘展(S45) |
| 2 | 黄砂の籠城(上下) | 松岡圭祐 | 麻生三郎(S35) |
| 3 | 読書する人だけがたどり着ける場所 | 齋藤孝 | 後藤章仁(S52) |
| 4 | ソロモンの指輪 | コンラート・ローレンツ | |
| 5 | 日本思想全史 | 清水正之 | |
| 6 | 資本主義の終焉、その先の世界 | 榊原英資・水野和夫 | |
| 7 | 人類の未来 | ノーム・チョムスキーほか | |
| 8 | オイディプス王 | ソボクレス | |
| 9 | 新版 徒然草 現代語訳付き | 兼好法師/著 小川剛生/訳注 | |
| 10 | おくの細道(全) | 角川書店編 | |
| 11 | 「承認欲求」の呪縛 | 太田肇 | |
| 12 | 私の財産告白 | 本多静六 | |
| 13 | 人を動かす | デーブル・カーネギー | |
| 14 | 「居場所」のない男、「時間」がない女 | 水無田気流 | |
| 15 | 山川 詳説世界史図録(第2版) | 木村靖二ほか監修 | |
| 16 | 人間の本性 | 丹羽宇一郎 | |
| 17 | ファクトフルネス 正しく見る習慣 | ハンス・ロスリング 他4名 | |
| 18 | まなの本棚 | 芦田愛菜 | |
| 19 | 本当の「頭の良さ」ってなんだろう? | 齋藤孝 | |
| 20 | 投資家みたいに生きる | 藤野英人 | |

表2 すでに所蔵していたもの

| | 図書名 | 著者 | 推薦者(卒業年) |
|----|--------------------|---------|-----------|
| 1 | 君の脾臓をたべたい | 住野よる | 内藤賢一(S52) |
| 2 | か「」く「」し「」ご「」と「」 | 住野よる | |
| 3 | また、同じ夢を見ていた | 住野よる | |
| 4 | 植物図鑑 | 有川浩 | |
| 5 | 蜜蜂と遠雷 | 恩田陸 | |
| 6 | 僕は明日、昨日の君とデートする | 七月隆文 | |
| 7 | 羊と銅と森 | 宮下奈都 | |
| 8 | ナミヤ雑貨店の軌跡 | 東野圭吾 | |
| 9 | 掟上今日子の備忘録 | 西尾維新 | |
| 10 | とんび | 重松清 | |
| 11 | 砂漠 | 伊坂幸太郎 | |
| 12 | かがみの孤独 | 辻村深月 | |
| 13 | 秘密 | 東野圭吾 | |
| 14 | ダヴィンチ・コード(上)(中)(下) | ダン・ブラウン | |
| 15 | 天使と悪魔(上)(中)(下) | ダン・ブラウン | |

今どきの高校生が 読む本を 読んでみよう!

大志文庫は第6回目の寄贈を終えました。今回の寄贈は表1のようになりました。

さて、今回は推薦はしたものの「ボツ」、つまり採用されなかったものもご紹介します。ボツといっても理由は「図書館ですでに所蔵している」からです。表2が今回、そのボツになったものです。

実は、今回は大志文庫の担当である私が同期の読書家二人にお願いをして大志文庫にどういう本を推薦すればいいか知恵を借りました。その結果、これまでは「私たちが薦める本」を中心に推薦してきましたが、それ

も必要だが、「今の高校生が楽しめる本」も推薦してみようということになりました。その結果が表2のようになったわけですね。そして、それらは見事すべて「所蔵済み」だったわけですね。「高校生が楽しめる」といっても読んでみるとわかりますが、けっして軽いだけではなく、よく練り上げられたものばかりなのです。「負うた子に浅瀬を教えられろ」と言います。これを機会に今どきの高校生たちの読む本を私たちが読んでみるのも一興、彼らと心の交流につながるような気がしました。

(広報委員長・衛藤 淳)

訃報

慎んでお知らせ申し上げます、心からご冥福をお祈りいたします。

物故者御芳名 ※順不同

深田 基則様(昭和54年卒)
平成31年3月14日没

四宮 坦様(昭和20年前卒)
令和元年7月1日没

伊藤 堅司様(昭和28年卒)
令和元年7月 没

加治 久継様(昭和35年卒)
令和2年3月4日没

※事務局へ連絡をいただいた方々を掲載させていただきました。

編集後記

私たちの年に一度の総会・懇親会がまさかの中止となりました。やむを得ない選択だったわけですが、その分、本誌『臥牛』が代わりに同窓会の話題をたくさん皆さんにお届けしなければならぬと考えております。そのためには皆さんからの情報提供や寄稿が頼りです。次のような情報・寄稿をお待ちしております。

★クラス会、同級会の予定や報告

★「同級生登場」コーナーへの自薦他薦による寄稿

★「恩師からの便り」へのリンク

☆竹田高校の現在の様子をリアルタイムで知る方法があります。フェイスブック・Facebookの検索「竹田高等学校」ですぐに表示されますし、インターネットで次のURLを入力していただいてもけっこうです。

<https://www.facebook.com/watch/chikougagyu/>

ぜひご覧ください。

連絡先

〒181-0003
東京都三鷹市北野2-3-22
(広報委員長 衛藤 淳 宛)
TEL 090-9159-7231
FAX 0422-43-7762

mail to : etoj@hotmail.com